

特定非営利活動法人チャレンジ・クラブ

2015年度事業報告書

期間：2016年1月4日～2016年3月31日

目次

| | |
|------------------------|------|
| 1. 保護者のサポート事業 | 2～3P |
| (1) ペアレント・トレーニング | |
| ① ペアレント・トレーニング説明会 | |
| ② ペアレント・トレーニング フォローアップ | |
| (2) 情報配信 | |
| (3) 凸凹母のランチ会 | |
| (4) 個別相談 | |
| 2. 親子関係のサポート事業 | 3～4P |
| (1) 親子で体育館で遊ぼう！ | |
| (2) 親子でクッキング！ | |
| 3. 子どものサポート事業 | 4P |
| (1) 原始反射の統合セッション | |
| 4. 啓発活動 | 4～6P |
| (1) サポート・セミナー | |
| (2) 講師派遣 | |
| (3) PR活動 | |
| 5. 他団体との交流・協働 | 6P |
| 6. 2015年度を振り返って | 7P |
| 7. 2016年度のビジョン | 7P |

1. 2015年度事業報告

I. 事業期間

2016年1月4日～2016年3月31日

II. 2015年度実施事業

1. 保護者のサポート事業

| | |
|------|--|
| 事業名 | 保護者のサポート事業 (1) ペアレント・トレーニング ①ペアレント・トレーニング説明会 ②ペアレント・トレーニング フォロー (2) 情報発信 (3) 凸凹母のランチ会 (4) 個別相談 |
| 事業目的 | 発達障害とその周辺の困難さのある子どもの保護者を対象に「ペアレント・トレーニング」「ネットワークづくり」「役立つ情報提供」「各種勉強会」によって支援する。 |

(1) ペアレント・トレーニング

① ペアレント・トレーニング説明会

| | |
|----------------|------------------|
| 堺市総合福祉会館 | 1/21, 2/12, 3/17 |
| 堺市中区民プラザ | 3/4 |
| 泉ヶ丘市民センター | 1/14 |
| 和泉シティプラザ | 2/4 |
| 貝塚市「NPO 法人えーる」 | 1/8 |



来期5月からのペアレント・トレーニングの講座開催にあたり、ペアレント・トレーニングの説明会を開きました。内容を説明することで安心して参加していただけることができました。

② ペアレント・トレーニング フォローアップ

| | |
|------|--|
| 開催日程 | 3/8(火)・3/22(火) |
| 開催場所 | 堺市総合福祉会館 第4会議室 |
| 実施内容 | 3/08(火)・いいところ探し・今の困りごとをシェア・ホームワークの説明 3/22(火)・いいところ探し・ホームワークの発表・話し合い |

【フォローアップを受講した感想】

「他の方の話を聞いて事が良かった。我が子が幼いので同じ悩みがないけど、これからどんな風に悩むところが出てくるのかわかった。考え方・見方も知った。」

「ペアトレで教えてもらった事をもう1回振り返る事が出来てよかったです。」

「成長と共にまだまだ不安なことがあったので、いろいろまた聞けて良かったです。」

「自分がわかっていることを子どもも理解しているだろうと思っていた。」

「イメージ出来てないことをまたちゃんと説明していきたいと思いました。」

と感想をいただきました。

(2) 情報発信

設立より162件の情報を配信することができました！

実施内容

- ・大阪府近郊の発達障害に関する講演会やセミナーの情報
- ・子どもとのおでかけ情報（イベント等）
- ・チャレンジ・クラブの行事案内を配信しました。

(3) 凸凹母のランチ会

3/10 ナポリの休日 けやき通り店

8名



当日これなくなってしまったお母さんを含めると10名の参加の予定でした。
ランチをしながらの交流会は、お母さん方も少し緊張感が和らぐようです。
ランチ会では、子どもの話ももちろんですが、お母さん方のストレスの発散にも一役かっているようです。
終わったころには、とてもいい笑顔になっています。

(4) 個別相談

ペアレント・トレーニング以外に、相談したいとの要望を受け、開催しました！

開催日

1/21・2/18・2/23

2. 親子関係のサポート事業

| | |
|------|---|
| 事業名 | 親子関係のサポート事業 (1) 親子で体育館で遊ぼう！ (2) 親子でワッкиング！ |
| 事業目的 | 発達障害とその周辺の困難さのある子どもとその保護者・兄弟児等を対象に一緒に参加出来るイベントを企画。 安心して参加できる場、コミュニケーションの練習の提供を目的とする。 |

(1) 親子で体育館で遊ぼう！

子ども達の交流の場として、また発散の場として人気の体育館。 友達作りの第一歩！50名に参加していただきました！！

開催日程 1/17・2/28

開催場所 1/17：堺市立健康福祉プラザ 2/28：貝塚市立総合体育館

実施内容 1/17：参加者50名 2/28：参加者29名



(2) 親子でクッキング！

幼稚園から中学生まで幅広い参加がありました！

| | |
|------|---|
| 開催日程 | 2/11・3/13 時間：10:00～15:00 |
| 開催場所 | 堺市立健康福祉プラザ クッキングルーム |
| 実施内容 | 2/11：19名参加「焼きそば」と「チョコマフィン」 3/13：21名参加「ワンプレートランチ」と「チョコマーブルのパウンドケーキ」 |



3. 子どものサポート事業

| | |
|------|--------------------------------|
| 事業名 | 子どものサポート事業 (1) 原始反射の統合セッション |
| 事業目的 | 発達障害のある子どもの、特性に働きかけることを目的とする。 |

(1) 原始反射の統合セッション

子どもの発達を遊びを通して促進します！

| | |
|------|--|
| 開催日程 | 1/13・1/16・1/20・1/27・2/6・2/10・2/20・2/24 3/5・3/9・3/19・3/23・3/29・3/30の全14回 延べ54名が参加しました。 |
| 開催場所 | 堺市総合福祉会館 貝塚市中央公民館 |

4. 啓発活動

| | |
|------|---|
| 事業名 | 啓発活動 (1) サポート・セミナー (2) 講師派遣 (3) PR活動 |
| 事業目的 | 発達障害のある子どもに関わる方に、発達障害の特性や支援の方法などを理解啓発する。 |

(1) サポート・セミナー

発達障害のある子どもたちの保護者や家族・支援者・学校関係者などサポーターとなっていただける方への、理解・啓発を目的とした講習やワークショップを開催します。

| | |
|------|---------------------|
| 1/15 | 「試してみよう！支援アプリ」 |
| 2/9 | 「触ってみよう！iPod touch」 |
| 3/17 | 「原始反射と困り感」 |

ペアレント・トレーニングを受講した後、「親子関係はよくなってきたが、次に何をどうしていいのかわからない」と声を受け、サポート・セミナーを開始しました。

発達障害という「障害のある子ども」ではなく1人の「子ども」として、子どもの困っていることを理解し、どんな方法があるのかと一緒に考えていきます。そのためには、概念ではなく様々な方面から具体的に示す必要があると考えています。

「試してみよう！支援アプリ」

| | |
|------|-------------------|
| 開催日程 | 1/15 参加者： |
| 開催場所 | 貝塚市 コミュニティスペースえーる |

【参加者の声】

- ・漢字やひらがなを、ひらがな表を見ながら書くので、活用できたらと思います。
- ・実際に色々なアプリを開いて触ってみて、活用法があることを知り、良かったです。
- ・ICT+コミュニケーション
- ・タブレットで学習をさせていきたいな。タブレットを使いこなせるようになりたいな、と思っていたところなので、とても良いタイミングでした。
- ・子どもに使えそうなアプリがいろいろあったので、少しでも使っていきたい。
- ・知らないアプリばかりで、知ることができてよかったです。小さい子どもがあそべるアプリでも、大人も楽しめそうなものがあるとわかりました。
- ・全体の雰囲気が明るく楽しかった。1つ1つのアプリに対して、使い方の事例をていねいに解説してくれました。
- ・やはり、たくさんのアプリがある事。実生活に役立てる内容である事に興味を持ったのと、こんな物があるんだ！！と驚きました。



「触ってみよう！iPod touch」

| | |
|------|---------------------|
| 開催日程 | 2/9 参加者：7名 |
| 開催場所 | 堺市総合福祉会館 ミーティングルーム2 |

【参加者の声】

- ・深いところまで説明していただいたので、新たな知識が増えました。
- ・読み上げ機能・購入した物を家族で共有できることも初めて知りました。
- ・これから iPod touch やスマホの購入を検討しているので、とても参考になりました。
わかりやすい説明で理解でき、購入できたら講座のパンフレットを見ながらやってみます。
- ・セキュリティの重要性を再認識しました。



「子どもを守る！ネットセキュリティ」

| | |
|------|-------------------|
| 開催日程 | 3/3 参加者：6名 |
| 開催場所 | 貝塚市 コミュニティスペースえーる |

【参加者の声】

- ・モラル・コミュニケーション能力と知識・スキル この2つが大事なんだとわかった。
- ・子どもの能力を見極めて、インターネットを使わせる方法がわかりやすかったです。
- ・インターネット 怖いなー。
- ・使わせないのでなく、子どものうちに使用方法を伝える方が良い。自分で責任を持って使う。
- ・盛りだくさんだけど、全て大事な内容でした。具体的な例がいくつもあって身近に感じられた。



原始反射と困り感

| | |
|------|--------------|
| 開催日程 | 3/17 参加者：8名 |
| 開催場所 | 堺市総合福祉会館 研修室 |

【参加者の声】

- ・原始反射で子どもが困っていることが多いのだと感じました。
 いっぱいありすぎて何から手をつけたらいいかわからない。
- ・もっと学びたいと思いました。
- ・何か問題が起きたときに周りは外側しか見ないけど、内側に何がおきているのか
 注目しなければいけないとわかりました。
- ・原始反射の事が全く分からなかつたのでわかりました。
- ・いろいろな反射と困り感のつながりなどがわかった。



（2）講師派遣

市民協働広場ラウンドテーブルにて

事例発表者としてお話をさせていただきました！

| | |
|------|---|
| 開催日程 | 3/18（金） |
| 開催場所 | 堺市総合福祉会館 第3会議室 |
| 実施内容 | 「活動を共にする仲間集め」のお話をチャレンジ・クラブにボランティアに来て てくださいてる方のことを交えながらお話をさせていただきました。 |



(3) 啓発イベント

堺市中区役所企画総務課・NPO 法人チャレンジ・クラブの共催モデル事業として、「みんなの学校上映会」を開催しました！

| | |
|------|---|
| 開催日程 | 3/6 (日) |
| 開催場所 | 堺市中区役所 4会 大会議室 |
| 実施内容 | <p>「みんなの学校」を上映させていただきました。 是非教員で研修をしたい！ そう言つていただけた先生もいらっしゃいました。 少しずつ広がることで、少しずつ何かが変わるといいなと日々願っています。 ご参加いただきました皆さん ありがとうございました。 そして中区役所企画総務課の皆さんも休日なのにお手伝いいただき 本当に感謝申し上げます。ありがとうございました。</p> |



The four photographs show the event setup and audience. The first photo shows a sign for 'みんなの学校 上映会' (Everyone's School Screening). The second photo shows the audience seated in rows facing a screen. The third photo shows a wider view of the room with many people. The fourth photo shows a display board with various information.

(4) PR活動

| |
|------------------------------------|
| ●堺市総合福祉会館の展示スペースによる活動紹介 |
| 開催日時 2/1~29 日 |
| 開催場所 堀市総合福祉会館 1階の展示スペース |
| 実施内容 発達障害について・チャレンジ・クラブの活動を紹介しました。 |
| ●北区 区民交流カフェ |
| 開催日時 H27. 3/5 |
| 開催場所 堀市北区民プラザ |
| 実際内容 パネル展示による PR をしました。 |

5 他団体との交流・協働

| |
|--|
| 他団体との交流・協働 |
| <ul style="list-style-type: none">・NPO 法人ラヴィータ研究所 子ども発達相談センター・リソース「和」・NPO 法人えーる（次年度ペアレント・トレーニングの共催）・一般社団法人 富田林市人権教育・啓発推進センター（ペアレント・トレーニングの実施・次年度サポート・セミナーの開催）・NPO 法人ぴーす・レインボーシード・さかいハッタツ友の会（定期的な懇談・啓発イベント協力）・パソコンボランティア Wing・NPO 法人 SAKAI 子育てトライアングル・チャレンジ・クラブ いづみ（遊びの広場協働）・大阪府立大学ボランティア・センター <p style="text-align: right;">(順不同・敬称略)</p> |

6. 2015年度を振り返って

☆2016年1月4日、特定非営利活動法人を設立致しました。

☆保護者のサポートについて

2016年度ペアレント・トレーニングの開催に向け、ペアレント・トレーニング説明会を開催しました。開催の回数や場所など、まだ検討中ですが、他地域でもペアレント・トレーニング開催に向け説明会が必要なため、必ず月1回はどの地域でも行われるようにと考えています。

☆親子関係のサポートについて

「親子で体育館で遊ぼう！」は参加人数が50名と多く、開催が熱望されています。親子での遊びや運動はもちろん、親子ともに他の親子とも交流できること、実践的なソーシャル・スキルの場として非常に貴重な体験の場となっています。場所の確保に困難さがあるようですが、次年度、年間6回は開催したいと考えています。同じく「親子でクッキング！」も定員20名というクッキングルームの定員がありますが、ほぼ定員に達している状況です。

☆子どものサポートについて

原始反射の統合セッションを開始。

発達支援コーチの資格をもつトレーナーが子どもたちと一緒に遊び、発達を促していきます。

「頭・身体・心は繋がっている」をモットーに遊びだけでなく、子どもたちの困っていることへの支援も行っています。

現在は、月に水曜日2回・土曜日2回を開催していますが、非常に人気が高く、予約がすぐにいっぱいになってしまいお待たせしている状況です。しかし、今の人員ではこれ以上に開催は難しいのが現状です。

☆啓発活動について

今年度は、堺市中区役所のラウンドカフェに参加し、共催モデル事業で「みんなの学校」の上映会を開催することができました。

またサポート・セミナーでは、NPO法人えーる様のご協力も、経て貝塚市で開催することができました。今後も続けていきたいと思います。

☆まとめ

保護者のサポートと親子関係のサポート、子どものサポートを当団体のサポートの3本柱として実施していきます。またボランティアの確保・システムの構築など課題もありますが、内容を精査しながら実施していきたいと考えています。

7. 2016年度のビジョン

当団体も特定非営利活動法人として本格的に始動します。

2016年度は3つのサポートとして、保護者のサポートはペアレント・トレーニングの開催、親子のサポートは内容の充実、子どものサポートにおいてはSSTを含むグループ活動を実施していきます。

また課題である人材確保について、引き続きボランティア確保に向け、ボランティアセンター等に呼びかけ働きかけていきます。またスタッフの確保に向けて、社内研修を充実し、支援力向上を目指します。

啓発活動としてのサポート・セミナーでは、支援者の参加者を増やす周知の方法を検討するとともに、実施地域の拡大・外部講師を招いた内容に力を入れていきます。

そして2015年度より準備して参りました「Blue Challenge Minami-Osaka 2016」についても、他団体との協働も強化しながら、毎年開催していきます。

このイベントのテーマでもありますように、発達障害のある子どもやその家族が安心して暮らしていくには、地域の理解と支えが必要です。特に南大阪地域にある他団体との協働をしていくことで、その地域への理解啓発を行い安心して暮らせる街づくりと一緒に考え進めていくことで、インクルーシブな南大阪を目指していきます。

Challenge-Club

チャレンジ・クラブ

発達障害のある子どもとその家族が
笑顔になることを応援しています！